

平成30年度生野区区政会議(第2回全体会)
 いただいた主なご意見・ご提言(要約)と区の考え方、対応

開催日:平成30年11月29日(木)

場所:生野区役所6階 大会議室

発言者	ご提言(要約)	区の考え方、対応(要約)
山本委員	地下鉄今里筋線の延伸について、今後どのようになっていくのか。	BRTを社会実験で走らせ、どれだけの需要があるのか、実際に乗る方がどれだけ増えるのかを5年かけて検証し、今後の展開をどうしていくのか考えていきます。 なお、詳しい説明が必要でしたら、都市交通局の方に確認させていただきます。
亀田委員	学校にカセットボンベで発電できる発電機がある。普通の発電機より簡単に動くので地域で試していただければと思う。	—
室谷委員	生野区西部地域学校再編整備計画案に関して、合意がないまま進むという形になっているので、一旦立ち止まって考えてほしい。	生野区西部地域学校再編整備計画はこどもたちの教育環境の改善とすることを目的に進めております。 学校設置協議会準備会では、まずは意見交換をする場ということで地域・PTAの方からご理解をいただき、委員に出ていただいた上でいろんな意見をいただいているところです。 しっかりとご理解をいただきながら進めてまいりたいと考えております。
栗信委員	聴覚障がい者の方と接した際に、区役所に手話通訳者がいないと聞きました。「なんでも相談いらっしゃ〜い」のチラシには通訳がいるとなっているが、本当にいるのか。	「なんでも相談いらっしゃ〜い」の相談員の中には、手話通訳ができる方も何人かおられると聞いていますが、常時おられるかはわかりかねますので、詳しくは先方にお問合せください。